

方もおられず、落ち着いて鑑賞されていました。特に「8時だヨ！全員集合」では笑い声が部屋の外まで聞こえていました。上映後には「楽しかった」や「おもしろかった～！」との感想も聞かれました。



【本人大会／「見よう」会場風景】

第63回近畿知的障がい者福祉大会 本人大会 「学ぼう」の開催について

メープル 角川 舞華

本人大会「学ぼう」では、参加者35名がグループに分かれて「障害者虐待防止法」について勉強しました。

まず、虐待についての話を聞いたあと、2人ずつに分かれて自己紹介を行い「会社で嫌なことや、やめてほしいと思うことがあるか、相談する相手はいるのか」等の質問をし合い、その後みんなの前で発表しました。

次に、虐待についてのロールプレイ劇を見て、どのように思ったか、同じような経験があるのかについてグループで話し合いました。最後は、今日のまとめ・感想という内容で開催しました。

仕事でやめてほしいことがあった時ははっきりと断る人、自分の嫌だったことを相手に伝えている人や上司に相談している人、嫌なことはあったが誰にも相談できない人等、様々な方がいらっしゃいました。育成会行事に何度か参加されている方は顔見知りの方もいて楽しそうに話されているグループもありました。



【本人大会／「学ぼう」会場風景】

「この行事をいつも楽しみにしていて、会社であったことや嫌なことを共有出来て嬉しい」と話された方もいました。ロールプレイで劇を見ていると「これは虐待なのではないか」とか、「こんな経験したことある」と話されていた方もありました。勉強しながら思いを共有できる場として開催できて良かったと思いました。

「障害者週間」大阪市巡回キャンペーン出発式 にあたって

障害者基本法では、毎年12月3日から9日までの期間を「障害者週間」と定めています。

「障害者週間」の期間中には、障がいのある人が社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に積極的に参加することを促進するため、国や地方公共団体は民間団体等と連携して障がい者の自立及び社会参加の支援のための様々な取り組みを実施することとされています。

12月3日(火)に大阪市役所5階にある応接室において巡回キャンペーンの出発式が行われました。新型コロナウイルス感染防止の観点から、今年で5年連続屋内での出発式となりましたが、この巡回キャンペーンは、1981年(昭和56年)の国際障害者年を契機に、全国で初めて当事者による啓発活動として1983年(昭和58年)から始まり、今年で42回を迎えることができ、これまでの継続してきた歴史の重さを感じました。

【大阪市役所にて】



全国手をつなぐ事業所協議会全国研修大会に 参加してきました！

副理事長 上宮俊一
東成育成園 茶谷和美

【大会】

11月9日、事業所協議会全国研修大会がありました。まず、厚生労働省の障害福祉専門官から、障害者支援施設における地域移行の取り組み、障害者の地域支援、強度行動障がい者を有する者の支援体制について